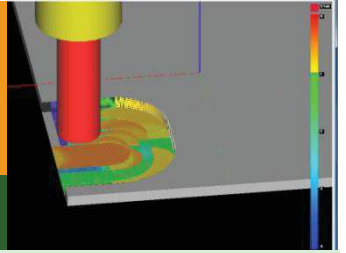


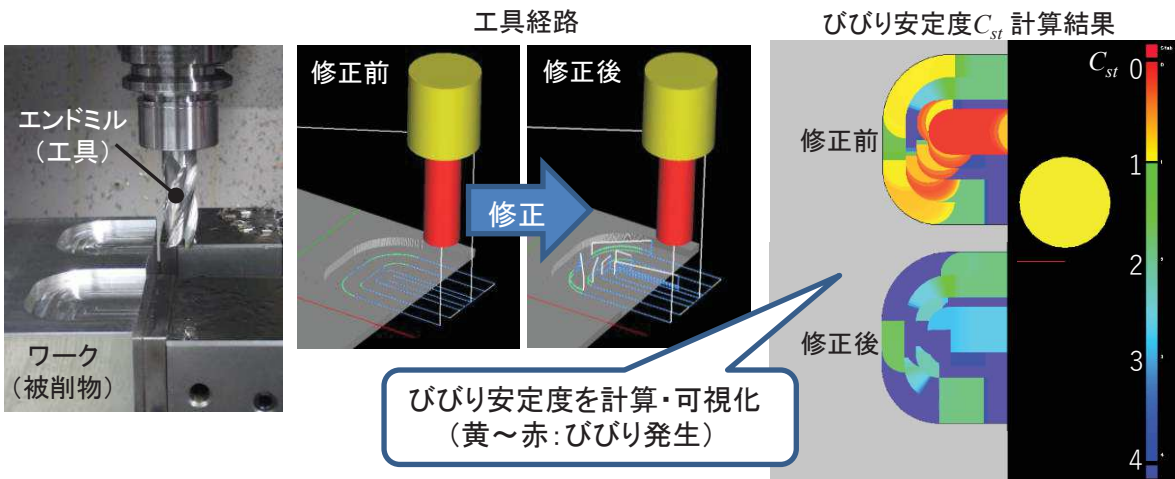
エンドミル加工のびびり振動予測・回避

～ NCデータからのびびり振動予測とNCデータ修正による回避 ～



セールスポイント

- ◆ NCデータ(工具経路情報)からびびり安定度(びびり振動が発生するかどうかを定量的に表す指標)を計算できます。(計算対象:エンドミル(工具)側で発生するびびり振動)
- ◆ びびり振動が発生ないようにNCデータを自動修正できます。



活用場面と発明の特長

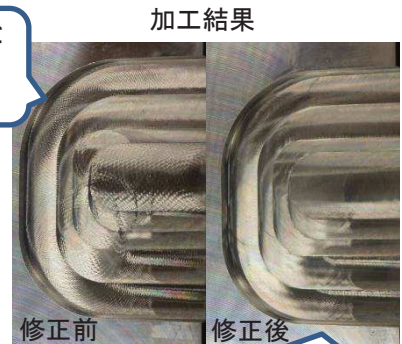
具体的な活用場面

- ◆ 金型加工・部品加工メーカー
 - ・加工前のNCデータ、切削条件の検証に活用されています。
 - ・びびり振動を回避した高精度加工のために活用されています。
- ◆ CAD/CAMメーカー、ソフトベンダ
 - ・びびり振動予測シミュレータを開発できます。
 - ・びびり振動を回避するNCデータを作成できます。

発明の特長

- ◆ 任意の加工状態におけるびびり安定性を計算でき、工具経路追加によりびびり振動を回避できます。

びびり発生箇所(加工結果)と
びびり安定度が低い箇所
(計算結果)が一致！



自動修正されたデータにより
びびり振動を回避

基本情報

発明の名称	びびり振動回避装置、びびり振動回避プログラム、およびびびり振動回避装置の制御方法		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2017-019917	出願日	平成29年 2月 6日
特許番号	特許第6316997号	登録日	平成30年 4月 6日
実施許諾実績	■有(7件) □無	事業化実績	■有(7件) □無
共同研究	■要相談 □不可	サンプル提供	■可 □不可
問い合わせ先	西部工業技術センター 生産技術アカデミー		TEL 082-420-0537